

学校教育課長 様

神戸市立神港橋高等学校長 谷口 元庸

## 学校マネジメントプラン計画書

- 1 学校マネジメントプランの策定期間  
令和元年 ～ 令和3年度（3年間）

今年度は1年目

- 2 目指す学校像

「ひと」を「たから」ととらえ、神戸を愛し、支える「人財」を地域とともに育てる学校

- 3 中期経営目標と中期行動計画

「目指す学校像」の実現をより確かなものとするため、中期経営目標と中期行動計画を策定する。

中期経営目標	中期行動計画
神戸の魅力を知り、将来の神戸を担う人財の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>○神戸を中心とした産学民公の連携を積極的に推進するなかで、国際的な視野を広げていくとともに、様々な観点から課題解決に向けた実践的な方法を学ぶ。</li> <li>○課題研究における成果の提案等を、PPT等を用いて効果的に発信する能力を育成する。</li> </ul>
思いやりや礼節を重んじ、職業人としての責任や倫理観を持って行動できる人財の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>○総合的な学習（探究）の時間をはじめ、学校全体を通して課題解決型道德教育を推進する。</li> <li>○商業科目の学習を通じた商業道德教育の充実を図る。</li> <li>○授業規律及び規則正しい学校生活を確立する。</li> </ul>
社会の変化に対応できる専門知識・技能や柔軟性をもった人財の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>○少人数授業の実施。「情報処理」は、1学期はTT、2学期は目標別に分かれて展開する。</li> <li>○2年生では、「会計類型」と「情報類型」を設定して専門性を深める。</li> <li>○3年生では、多様な選択科目を配置し、進路や興味関心に応じて科目を選択するなかで専門性を深める。</li> </ul>
異なる文化や人権を尊重し、国際的な視野をもって積極的に活動できる人財の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>○総合的な学習（探究）の時間をはじめ、学校教育全体を通して人権教育を推進する。</li> <li>○KICP等を活用して、商業高校における国際理解教育を研究・推進する。</li> </ul>
「働き方改革」の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教職員の時間外勤務時間を減らし、ゆとりのある教育活動を展開する。</li> </ul>

4 重点目標と行動計画

重点目標	行動計画	評価指標
魅力ある授業づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画的・系統的な指導計画の作成</li> <li>国語・数学・英語科における「学びの基礎診断」を活用したPDCAサイクルの運用</li> </ul>	全教科・科目において <ul style="list-style-type: none"> <li>目標の明確化</li> <li>年間指導計画の作成</li> <li>3年選択科目のシラバスの作成</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>目標に準拠した観点別評価の実施</li> <li>指導と評価の一体化の推進</li> </ul>	全教科・科目において <ul style="list-style-type: none"> <li>評価規準の適宜見直し</li> <li>授業研究の推進</li> <li>形成的評価の重視</li> <li>指導に生かす評価についての研修及びその実践</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>「分かる授業」「力のつく授業」の実践</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>少人数授業、目標別授業の展開</li> <li>ICT機器の活用</li> <li>授業アンケートの実施</li> <li>高大民官の連携推進</li> <li>商業科及びその他の教科における資格取得の推進</li> <li>外部研修等への参加教員数の増加</li> </ul>
学校生活における規律の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業規律の確立</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学年と指導部の連携強化</li> <li>道徳教育の推進</li> <li>HR・学年集会の充実</li> <li>ベル着席の徹底</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>あいさつ・適切な身だしなみ・言葉づかい・清掃活動の徹底</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全職員による組織的な指導体制の確立</li> <li>粘り強い指導態勢づくり</li> <li>指導部を中心とした定期的な情報共有</li> <li>生徒会役員・学級委員の活動推進</li> </ul>
広報活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>中学校訪問の充実</li> <li>学校ホームページの充実</li> <li>保護者や地域への情報発信</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内及び近隣地域の中学校への広報活動の充実</li> <li>タイムリーな記事の掲載（ホームページ）</li> <li>ホームページ以外の情報発信方法の研究及びその実践</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>オープンハイスクール、学校説明会の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>8/21（水）22（木）23（金）にオープンハイスクールの実施</li> <li>11/9（土）に学校説明会の実施</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>中学校進路集会への講師派遣</li> <li>学校見学を希望する中学生の積極的な受入れ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>中学校からの要請に応じて可能な限り、講師を派遣</li> <li>適切かつ適正な情報発信</li> <li>適宜中学生の学校見学受入れ</li> </ul>
「働き方改革」の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>会議の時間を1時間以内に限定</li> <li>考査期間中の「ノー残業デイ」の設定</li> <li>夏季休業中の学校閉鎖日数の増加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>時間外勤務総時間数の減少</li> <li>業務の分担を進め、教師一人一人の負担の軽減を図る</li> <li>平成30年度学校閉鎖日2日設定を、令和元年度以降は3日以上設定する</li> </ul>